

身近な森林の整備

〜野口健さんと一緒に里山の整備を行いました〜



野口 健さんと一緒に間伐作業



「大丈夫？」おかあさんもちょっと心配



初めてのノコギリ作業。うまく輪切りにできるかな



(野口健さんと沖電気グループの皆さん)

森林の里親促進事業

活動フィールドを提供する集落等と森林整備の資金、労働力を提供する企業が里親の契約を結び、連携して森林づくりを進める事業です。

「守ろう浅間山、造ろう私たちの森林」をテーマに平成十七年十月九日(日)にアルピニストの野口健さんを招き、小諸市の森林において間伐の体験学習イベントが開催されました。

雨が降り少し肌寒い中、親子連れ等、約百人が参加してヒノキの間伐に取組みました。

間伐する木は細かったもののノコギリを使うのが初めての子供もあり、本人も緊張しておっかなびつくり。見守るお母さんも心配顔といった光景が見られましたが、やり遂げたあとは、ちょっと誇らしげな笑顔になりました。

また、当日は小諸市と森の里親の契約を結んでいる沖電気グループ(本社 東京都港区)の社員の皆さんにも森林整備に多数参加いただきました。